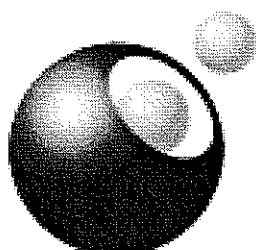


# 支部總會議案



JGS Kanto

平成 17 年 4 月 15 日  
於：地盤工学会會議室

**社団法人 地盤工学会関東支部**

東京都文京区千石四丁目 38 番 2 号  
TEL:03-3946-8670 FAX:03-3946-8678

目 次

第1号議案	支部規程改正(案) . . . . .	1
第2号議案	H16年度事業報告 . . . . .	3
第3号議案	H16年度収支決算報告およびH16年度会計監査報告 . . . . .	11
第4号議案	H17年度事業計画(案) . . . . .	14
第5号議案	H17年度収支予算(案) . . . . .	18
第6号議案	H17年度役員名簿(案) . . . . .	20
特別会員の表彰 . . . . .		22
<hr/>		
資 料	1. 関東支部会員状況 . . . . .	23
	2. 関東支部特別会員名簿 . . . . .	25

## 【第1号議案】支部規程改正（案）

### 第1章 総 則

第1条 社団法人地盤工学会定款第3条に基づいて支部をおき、社団法人地盤工学会関東支部（以下「支部」という）と称する。

第2条 支部は茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、千葉県、埼玉県、神奈川県および東京都在住の会員をもって構成する。

第3条 支部は、この学会の目的を達成するための事業のうち、支部に関するものを行う。

### 第2章 役 員 等

第4条 支部に次の役員をおく。

支 部 長	1 名
副 支 部 長	<del>5名以内</del> 4名以内
評 議 員	若 干 名
支 部 監 事	2 名
幹 事 長	1 名
幹 事	若 干 名

必要に応じて副幹事長を若干名おくことができる。

第5条 支部長は支部を代表し、その会務を総理する。

2. 副支部長は支部長を補佐し、支部長が事故あるときにはその職務を代行する。
3. 支部監事は支部の会計および支部役員の業務執行状況等を監査する。
4. 評議員は支部に関する事業および会計その他の重要事項を評議する。
5. 幹事は支部に関する事務を処理し、幹事長はこれを統括する。
6. 副幹事長は幹事長を補佐する。

第6条 支部長をはじめとする役員は、前年度評議員会が支部内の会員の中から推薦し、総会において承認を得る。ただし、~~支部設立初年度は前年度評議員会にかわり、関東支部設立準備委員会~~が推薦するものとする。

第7条 支部長の任期は1か年とする。副支部長、評議員および支部監事の任期は2か年とする。幹事長、副幹事長および幹事の任期は1か年とする。ただし、役員は再任を妨げない。

2. 任期1か年とは総会から翌年の総会までとする。ただし、任期中に欠員が生じた場合には前任者の残任期間にかぎり評議員会において、その後任者を定めることができる。
3. 役員は任期満了後でも後任者の就任までは、その職務を行う。

第8条 支部には、役員の諮問に応じる顧問を若干名おくことができる。顧問は支部長が委嘱する。任期は1か年とし再任は妨げない。

### 第3章 会議

第9条 支部の会議は総会、評議員会および幹事会とする。定例総会は毎年1回、会計年度終了後1か月以内に招集し、臨時総会、評議員会および幹事会は支部長が必要と認めたときに招集する。ただし、評議員会のうち1回は会計年度開始1か月前までに支部長が招集する。

第10条 総会は支部会員総数の20分の1以上、評議員会は評議員の過半数の出席によって成立するものとする。ただし、当該議事につき書面をもってあらかじめ意思を表示したものは出席者とみなす。

第11条 会議の議事は出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長の決定による。ただし、支部規程の変更に関しては出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

### 第4章 事業および会計

第12条 支部の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。ただし支部設立初年度は支部総会後に執行する。

第13条 支部の経費は交付金、寄付金およびその他の収入をもってあてる。

第14条 支部の事業計画および収支予算は会計年度開始1か月前までに、評議員会が議決し、総会に報告する。ただし、支部設立初年度は設立準備会に出席した役員候補者が暫定的に議決して総会に諮り、評議員会の議決を経て、支部長は会長に届出る。

2. 支部の事業報告および収支決算報告は評議員会の議決を経て、総会の承認を受ける。支部長は会計年度終了後1か月以内に、事業報告および収支決算報告を会長に届出る。

### 第5章 規程の改廃

第15条 この規程を改廃しようとするときには、総会の議決を経た上、理事会の承認を得なければならない。

### 付 則

この規程は平成16年5月28日（総会）の議決以降、理事会の承認を受けた時点から適用する。

### 【第2号議案】H16年度事業報告

関東支部は、関東7都県と山梨県の会員によって、平成16年5月下旬に新会館内に事務局を置いて発足した。従来から実績がある「アフター5談話会」を10回開催したのを始め、各県グループが自治体、地質調査業協会等と連携して講演会・見学会などを開催し、延べ35回・約2,200人の会員・非会員の参加を得た。支部研究委員会は、「地盤工学的立場からの三宅島火山災害」、「液化化を考慮した地盤と構造物の性能設計」等を立ち上げ、活動を始めた。また、発注機関の技術者を招いて技術交流会を実施し、民官学の枠を越えて意見交換を行うことができた。さらに、地域と実務に主眼をおいた支部研究発表会を開催した。関連する協会・学会・工法協会および支部会員を対象とした交流会・懇談会を4回開催して、連携と協同および会員の拡充を図った。その他、学会外での地盤工学に対する理解の増大を目指して、高校・特別会員企業・県庁に出向き講演会・講座を実施して好評であった。上述した活動を会員や市民に広報するため、「関東支部ホームページ」を開設して素早い情報伝達を行い、併せて、No.1～4の“Newsletter”や「関東支部パンフレット」を発行した。支部会員、役員、事務局員のがんばりと関係機関の理解を得て、初年度にかかわらず充実した活動を行うことができた。

#### 1. 総会・役員会等

##### (1) 総会

###### ・支部設立総会

日時：平成16年5月28日 16:00～17:00

会場：JGS会館

参加者：2,319名（出席者65名、委任状出席者2,254名）

###### ・懇親会

日時：平成16年5月28日 18:00～19:00

会場：JGS会館

参加者：52名

##### (2) 評議員会

###### ・第1回評議員会・第1回幹事会合同会議

日時：平成16年5月28日 17:00～18:00

会場：JGS会館

参加者45名（評議員、委任状出席24名含む）

###### ・第2回評議員会

日時：平成16年11月5日 16:00～17:20

会場：JGS会館

参加者46名（委任状出席26名含む）

###### ・第3回評議員会

日時：平成17年2月28日 16:00～17:00

会場：JGS会館

参加者39名（委任状出席21名含む）

##### (3) 運営委員会

第1回：6月25日、第2回：7月29日、第3回：8月20日、第4回：10月14日、  
第5回：12月17日、第6回：2月8日に開催した。

##### (4) 幹事会

全体幹事会は第1回評議員会・第1回幹事会合同会議の1回開催、各グループ別の幹事会を適宜開催した。

## 2. 学術図書等の刊行

- (1)「新潟県中越地震災害調査報告会資料集」の刊行  
発行部数：300部、ページ数：63頁、サイズ：A4  
備考：平成17年2月10日開催の報告会資料集

## 3. 研究発表会、報告会

- (1) 自然災害（新潟県中越地震・中越豪雨災害・浅間山噴火）緊急報告会  
日時：平成16年12月16日 9:20～17:20  
会場：群馬建設会館（Aホール）、参加者265名  
共催：(社)地盤工学会関東支部、土木学会関東支部群馬会、群馬大学工学部建設工学科  
(社)日本技術士会群馬県技術士会、(財)群馬県建設技術センター  
内容：司会 鶴飼 恵三（群馬大学）  
1) 新潟県中越地震災害報告  
鶴飼 恵三（群馬大学）、若井 明彦（群馬大学）、  
樋口 邦弘（㈱黒岩測量設計事務所）、片田 敏孝（群馬大学）  
2) 新潟県中越豪雨災害報告  
小葉竹 重機（群馬大学）、清水 義彦（群馬大学）、金井 昌信（群馬大学）  
3) 浅間山噴火調査報告  
早川 由紀夫（群馬大学）  
4) パネルディスカッション  
司会：小葉竹 重機（群馬大学）、パネリスト：都丸 晃（上毛新聞社）、  
滝口健一（群馬県消防防災課長）、小林俊雄（群馬県河川課長）、  
米山弘邦（群馬県砂防課長）上記の講演者
- (2) 新潟県中越地震災害調査報告会  
日時：平成17年2月10日 13:30～18:00  
会場：国土館大学、参加者176名  
共同主催：地盤工学会 北陸支部  
共催：関東地質調査業協会、東京都地質調査業協会  
内容：司会 柴田英明（国土館大学）  
1) 地質構造・活断層 栗田泰夫（産業技術総合研究所）  
2) 強震動 青井 真（防災科学技術研究所）  
3) 地すべり 丸井英明（新潟大学）  
4) 盛土の被害 大塚 悟（長岡技術科学大学）  
5) 液状化 規矩大義（関東学院大学）  
6) 土木構造物の被害 海野隆哉（長岡技術科学大学）  
7) 農業施設の被害 谷 茂（農業工学研究所）  
8) 建築基礎及び宅地の被害 田村昌仁（建築研究所）
- (3) 平成16年度・関東支部研究発表会  
日時：平成17年3月4日 9:30～19:30  
会場：JGS会館  
投稿論文：27編、参加者数：53人

優秀な講演者に「優秀講演賞」を授与した。今回の対象者は以下の7人である。

- 1) 断層変異を受けるトンネルの損傷を緩和する効果の数値解析による検討  
若尾和俊（横浜国立大）  
2) 新潟県中越地震による新幹線脱線現場付近の地盤の変状について  
千田真人（前橋工科大）  
3) 軟弱地盤における人孔の浮上がり被害に関する振動台実験  
中根美香（関東学院大）  
4) タイヤチップスドレーンによる砂地盤の液状化後変低減  
大塚友樹（茨城大学）  
5) 洪積粘土の過圧密領域におけるクリープ特性の実験的検討  
谷慎行（横浜国立大）  
6) 三軸試験によるメタンハイドレード飽和度が力学特性に及ぼす影響の検討  
太田綾子（横浜国立大）  
7) 改良体の造成方法が異なる固化工法における改良体強度のバラツキの比較  
久保陽太郎（不動建設）

## 4. 講演会、講習会等

- (1) アフター5 談話会
- ・ 第24回「継続教育プログラム 技術士試験準備講座」  
日時：平成16年6月2日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者20名  
講師：加藤真樹（企業内技術士交流会）
  - ・ 第25回「維持・管理および更新のための計測・解析技術」  
日時：平成16年9月22日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者52名  
講師：太田秀樹（東京工業大学）
  - ・ 第26回「水-粘土鉱物-有機・無機工業材料との相互作用に関わる研究・開発よもや話」  
日時：平成16年10月28日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者21名  
講師：水野克己（ホーゲン）
  - ・ 第27回「最近の計測管理と計測上の留意点」  
～地下工事を対象とした近接施工における計測のポイント～  
日時：平成16年11月26日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者18名  
講師：小島 茂之、大西 靖和（エルメス計測㈱）
  - ・ 第28回「既設構造物直下の液状化対策」  
日時：平成16年12月10日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者24名  
講師：林 健太郎（五洋建設㈱）
  - ・ 第29回「FEM動的解析の最近の話題と様々な活用法」  
日時：平成17年1月28日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者29名  
講師：宇高 竹和（地震工学研究所）
  - ・ 第30回「汚染土とセメント（入門編）」  
日時：平成17年2月18日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加27名  
講師：守屋 政彦（太平洋セメント）

(2) 事業実施機関との技術交流会

- ・第1回「東京湾再生プロジェクト」  
日時：平成16年10月19日 18:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者34名  
講師：辻広 登、嶋原 茂（国土交通省港湾局環境整備計画室）  
備考：交流会終了後、簡単な懇親会を実施
- ・第2回「河川堤防の質的整備」  
日時：平成17年1月14日 16:00～18:00  
会場：JGS会館、参加者54名  
講師：山田 哲也（国土交通省河川局治水課）  
備考：交流会終了後、簡単な懇親会を実施
- ・第3回「鉄道との立体交差による都市計画道路の建設現場での技術交流会」  
日時：平成17年2月15日 14:30～17:30  
場所：綾瀬車両基地立体交差建設現場（足立区）、参加者24名  
講師：東京地下鉄(株)、(株)地下鉄メンテナンス、大成・西松建設共同企業体
- ・第4回「セメント工場における廃棄物の有効利用と汚染土壌の浄化」  
日時：平成17年3月18日  
会場：太平洋セメント(株)熊谷工場、参加者25名  
講師：セメント協会関係者他

(3) 各県での行事

- ・群馬県グループ第1回会合  
日時：平成16年8月9日 18:00～20:30  
会場：前橋工科大学（前橋市）、参加者：50名  
内容：特別講話「斜面崩壊について」石原研而（関東支部長）  
備考：会合終了後、懇親会を実施
- ・第1回講演会（千葉県グループ）  
日時：平成16年9月15日 15:30～19:30  
会場：プラザ菜の花（千葉市）、参加者：93名  
内容：「関東支部設立趣旨説明」畑中宗憲（千葉工業大学）  
基調講演「千葉県内の都市基盤整備について」佐久間 博機（千葉県県土整備部）  
備考：会合終了後、懇親会を実施
- ・最新技術講習会（茨城県グループ）  
日時：平成16年10月29日 14:00～19:00  
会場：ホテルレークビュー水戸（水戸市）、参加者：110名  
共催：いばらき建設技術研究会、茨城県地質調査業協会  
内容：「維持・管理・更新のための計測・解析技術」等 太田 秀樹（東京工業大学）  
「茨城県内の最新の建設プロジェクト」後藤 和正（茨城県新線沿線整備課）  
備考：会合終了後、懇親会を実施
- ・地盤調査とその評価・活用（その1）講習会（栃木県グループ）  
日時：平成17年1月28日 13:30～16:30  
会場：コンサーレ（宇都宮市）、参加者：140名  
共催：土木学会関東支部栃木会・栃木県地質調査業協会  
後援：(社)栃木県建築士会、日本建築学会関東支部栃木支所  
内容：「N値を考える」斎藤 邦夫（中央大学）  
「宅地地盤調査方法と評価・課題」藤代 泰行（全国地質調査業協会）

(4) 原位置試験講習会

日時：平成16年10月8日  
場所：千葉市稲毛区、参加者：28名

(5) 特別会員出前講演会

日時：平成16年11月12日  
特別会員：東亜建設工業(株)、参加者：100名  
内容：「石炭灰の有効利用促進のための環境負荷低減技術」小峯秀雄（茨城大学）

(6) 関東支部発足記念講演会

日時：平成16年9月24日 17:30～20:30  
会場：JGS会館、参加者60名  
内容：「地盤改良・土壌汚染対策の動向と新技術」三木博史（土木研究所）  
「地中埋設管の地震時浮き上がり挙動と対策」古関潤一（東京大学生産技術研究所）  
備考：講演会終了後、簡単な懇親会を実施

(7) 特別講演会

日時：平成17年3月25日 17:00～19:00  
会場：JGS会館、参加者37名  
内容：「インターネットによるインド洋大津波の地盤工学的知見・災害について」  
講師：高梨和光氏（清水建設（株））

(8) 関連学会・協会との交流会

- ・関連協会との交流会  
日時：平成16年7月5日 18:00～20:00  
会場：JGS会館、参加者：関連13協会23名  
目的：地盤工学会新会館と関東支部の紹介、行事開催等での地盤工学会と関連協会との更なる連携促進等
- ・関連学会との交流会  
日時：平成16年10月22日 17:00～19:00  
会場：JGS会館、参加者：関連10学会21名  
目的：地盤工学会継続教育システム・新会館・関東支部の紹介、地盤工学会と関連学会との更なる連携促進等
- ・地盤関連の工法協会との交流会  
日時：平成17年2月3日 17:00～19:30  
会場：JGS会館、参加者：関連33協会44名  
目的：地盤工学会・関東支部の活動紹介、地盤工学会と関連協会との更なる連携促進、特別会員入会のお願い等

5. 見学会

- (1) 東京国際空港の拡張に伴う施設沈下と舗装工事の現場見学会  
日時：平成16年7月15日 13:30～16:00  
場所：東京国際空港（羽田）、参加者38名  
協力：国土交通省関東地方整備局東京空港整備事務所
- (2) 南アルプス林道の安全対策工事見学会（山梨県グループ）  
日時：平成16年11月5日 12:30～17:30

場所：山梨県南アルプス市芦安地区と広河原を結ぶ南アルプス林道、参加者：27名  
協力：山梨県森林環境部

(3) 首都高速道路公団 川崎縦貫線大師ジャンクション (MMS T工法) の現場見学会  
日時：平成16年12月11日 13:00~14:40、15:00~16:40  
場所：神奈川県川崎市、参加者24名  
協力：首都高速道路公団神奈川建設局

(4) JGS 茨城・研究所めぐり (茨城県グループ)  
日時：平成17年1月21日 13:50~16:30  
場所：茨城県つくば市、参加者18名  
協力：独立行政法人土木研究所

## 6. 市民向け活動

(1) 高校出張講座 千葉県立検見川高校  
日時：平成16年11月11日 18:00~19:30  
場所：千葉県立検見川高校 (千葉市)、参加者：80人  
内容：「巨大地震と地盤災害～あなたの町の地盤は安全ですか～」 規矩大義 (関東学院大学)

(2) 高校出張講座 市川県立市川東高校  
日時：平成17年1月13日 11:50~12:40  
場所：千葉県立市川東高校 (市川市)、参加者：49人  
内容：「市川市の地盤の形成史」 松田馨余 (関東学院大学)、荏本孝久 (神奈川大学)

(3) 高校出張講座 栃木県立栃木高校  
日時：平成17年3月22日 15:30~16:40  
場所：栃木県立栃木高校 (宇都宮市)、参加者：52人  
内容：「地盤の工学と地震災害」 東畑郁生 (東京大学)

## 7. 研究・調査委員会

(1) 首都圏直下地震に対する地盤工学からの提言策定委員会  
委員：國生剛治座長ほか8名  
開催：2回開催 (第1回 2月14日、第2回を3月1日に開催)  
内容：首都圏直下地震に関わる地盤工学会の提言の必要性について検討

(2) 地盤工学的立場からみた三宅島火山災害に関する研究委員会  
委員：清水恵助委員長、委員は「土と基礎」の会告に募集 (2月28日で締め切り)  
内容：三宅島の復興に際して、地盤環境の経年的変化のモニタリングに重点を置いた火山災害復興事例の総合的研究を行う

(3) 液状化を考慮した地盤と構造物の性能設計に関する研究委員会  
委員：金谷守委員長、委員は「土と基礎」の会告に募集 (2月28日で締め切り)  
内容：液状化における性能設計のあり方、導入した場合の利点、関東地域の地盤を対象とした性能設計などに関する研究を行う

(4) 地盤形成の環境および変遷等を考慮した東京湾周辺の地盤に関する研究委員会  
委員：龍岡文夫委員長、委員は平成17年度に公募予定、コアメンバーによる検討を3月1日に実施  
内容：東京湾周辺の大規模工事を通して、東京湾周辺の地形・地質、地盤工学的情報等について集約し、関東地域の地盤情報データベース化の布石を検討する

(5) 書籍「群馬の地質」(仮称) 編集委員会 (群馬県グループ)  
委員：樋口邦弘委員長ほか10名  
内容：「群馬の地盤」では、群馬の地質や活断層さらに火山活動および各地盤の一般的な特性をわかりやすく述べ、岩盤から軟弱地盤さらには広域地盤沈下等を含め、これまで群馬県内で遭遇した地盤のそれぞれの特有な性質や施工時の対応等を事例としてまとめる。

## 8. 国際講演会

(1) 講演会「不飽和土の理論と実務への適用」  
日時：平成16年11月30日 16:00~18:00  
会場：JGS会館、参加者：44人  
講師：Fredlund 教授 (サスカチュアン大学、カナダ)  
備考：講演会終了後、簡単な懇親会を実施

## 9. 共催、協賛、後援の行事

(1) 第8回ジオシンセティックス入門セミナー (共催)  
日時：平成16年9月21日 13:30~16:30  
会場：日本大学理工学部  
主催：国際ジオシンセティックス学会日本支部

(2) ”彩の国” 県民科学オープンフォーラム2004-斜面崩壊による土砂災害から身を守る- (共催)  
日時：平成17年1月20日 14:00~17:00  
会場：大宮ソニックシティ 市民ホール  
主催：埼玉大学地圏科学研究センター  
共催：自然災害研究協議会関東地区部会  
後援：埼玉県、埼玉県教育委員会

(3) Finn 教授の最終講義 (共催)  
日時：平成17年3月14日 16:30~17:30  
会場：JGS会館  
主催：地盤工学会国際部

## 10. その他

- (1) 「関東支部パンフレット」の発行
- (2) Newsletter の発行  
発行：4回、平成16年7月、10月、11月、平成17年1月
- (3) メーリングリストの整備 (会員へのメールによる情報発信)

- (4) 関東支部ホームページ（暫定版）の立ち上げと改良作業
- (5) 支部活動に関するアンケートの実施と支部活動への反映
- (6) 行事の際の継続教育記録の実施
- (7) 特別会員退会の慰留と特別会員拡充活動の実施

【第3号議案】H16年度収支決算報告およびH16年度会計監査報告

一般会計

(金額：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
I 収入の部				
1 事業収入	1,150,000	1,310,160	△ 160,160	
(1) 学術集会事業収入	1,150,000	1,310,160	△ 160,160	
1) 講演会収入	240,000	570,500	△ 330,500	
2) 見学会収入	240,000	220,500	19,500	
3) 実技見学会収入	270,000	0	270,000	
4) 年次発表会収入	400,000	199,160	200,840	
5) 講習会収入	0	320,000	△ 320,000	
2 雑収入	0	269,050	△ 269,050	
(1) 受取利息	0	50	△ 50	
(2) その他雑収入	0	269,000	△ 269,000	
3 繰入金収入	13,000,000	13,000,000	0	
(1) 本部交付金	13,000,000	13,000,000	0	
当期収入合計(A)	14,150,000	14,579,210	△ 429,210	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計(B)	14,150,000	14,579,210	△ 429,210	
II 支出の部				
1 事業費	2,012,000	2,508,942	△ 496,942	
(1) 学術集会事業費	760,000	1,553,185	△ 793,185	
1) 講演会費	160,000	1,070,873	△ 910,873	
2) 見学会費	70,000	140,140	△ 70,140	
3) 実技見学会費	250,000	0	250,000	
4) 年次発表会費	280,000	79,672	200,328	
5) 講習会費	0	262,500	△ 262,500	
(2) その他事業費	1,252,000	955,757	296,243	
1) 地域連絡会費	200,000	710,955	△ 510,955	
2) 研究委員会費	302,000	66,142	235,858	
3) 地域地盤研究会費	500,000	75,410	424,590	
4) 技術交流会費	250,000	103,250	146,750	
2 管理費	11,844,000	9,748,894	2,095,106	
(1) 給料手当・賞与	2,600,000	3,227,044	△ 627,044	
(2) 備人費	4,200,000	894,064	3,305,936	
(3) 福利厚生費	316,000	402,873	△ 86,873	
(4) 会議費	1,402,000	830,802	571,198	
1) 支部総会費	190,000	177,732	12,268	
2) 評議員会費	380,000	238,090	141,910	
3) 幹事会費	648,000	201,520	446,480	
4) 運営委員会費	184,000	213,460	△ 29,460	
(5) 旅費交通費	170,000	157,790	12,210	
(6) 通信費	330,000	771,925	△ 441,925	
(7) 消耗品費	500,000	223,740	276,260	
(8) 印刷製本費	300,000	908,395	△ 608,395	
(9) 光熱水料費	80,000	146,468	△ 66,468	
(10) 事務所等賃賃料	1,796,000	1,694,000	102,000	
(11) リース料	50,000	106,344	△ 56,344	
(12) 手数料	0	29,530	△ 29,530	
(13) 雑費	100,000	355,919	△ 255,919	
3 特定預金支出	143,000	178,164	△ 35,164	
(1) 退職給与引当預金支出	143,000	178,164	△ 35,164	
4 予備費	100,000	0	100,000	
当期支出合計(C)	14,099,000	12,436,000	1,663,000	
当期収支差額(A) - (C)	51,000	2,143,210	△ 2,092,210	
次期繰越収支差額(B) - (C)	51,000	2,143,210	△ 2,092,210	



グループ	項目	細目	予算		決算		
			収入	支出	収入	支出	
1. 会員サービス	アフター5談話会	参加費	240,000		544,000	0	
		講師謝礼等 会議室使用料(講堂)		140,000		1,060,158	
	見学会	参加費	240,000		62,500	0	
		保険料他		70,000		39,820	
	地盤調査見学会	参加費	270,000		335,000	0	
		地盤調査実施料		250,000		262,500	
	新規企画検討			20,000		31,150	
	担当幹事打合せ費	交通費		84,000		26,000	
		会議室代		36,000		20,500	
	小計		0	120,000	0	46,500	
合計		750,000	600,000	941,500	1,488,078		
2. 地域活動	地域活動費	茨城、群馬、栃木		300,000	16,000	407,750	
		千葉、埼玉、神奈川		150,000		174,500	
		山梨		50,000	81,000	125,700	
	地域連絡会費	支部長が行事等で出張		200,000		27,240	
		小計	0	700,000	96,000	735,190	
	担当幹事打合せ費	交通費		176,000		0	
		会議室代		24,000		0	
	小計		0	200,000	0	0	
	合計		0	900,000	96,000	735,190	
	3. 研究委員会	委員会開催費	交通費		302,000		86,860
会議室代				48,000		24,000	
担当幹事打合せ費		交通費		56,000		70,820	
		会議室代		24,000		19,540	
小計			0	430,000	0	201,220	
4. プロジェクト対応事務所と打合せ		総研会	交通費		180,000	33,000	33,142
			会議室代		70,000		16,000
		技術交流会/ワークショップ/委員会	交通費		84,000		17,500
			会議室代		36,000	22,000	89,000
		担当幹事打合せ費	交通費		120,000	22,000	106,500
	会議室代			370,000	55,000	155,642	
	小計		0	370,000	55,000	155,642	
	5. 支部発表会	支部年次発表会	参加費	300,000		160,160	
			印刷代、郵送料		180,000		50,552
			会議室使用料		20,000		38,000
懇親会費用		懇親会費用		100,000		29,020	
		懇親会参加費		100,000	38,000		
担当幹事打合せ費		交通費		84,000		62,260	
		会議室代		36,000		9,000	
小計			0	120,000	0	71,260	
合計			400,000	420,000	198,160	188,932	
6. 企画総務		会員拡充	交通費		70,000		
	通信費			30,000		0	
	担当幹事打合せ費	交通費		84,000		41,500	
		会議室代		36,000		38,000	
	関連協会懇談会	交通費		0		18,500	
		会議室代		0		36,000	
	支部発足記念講演会	懇親会代		0		171,471	
		懇親会代		0	0	225,971	
	担当幹事打合せ費	交通費		0		121,337	
		会議室代		0	33,500	32,000	
懇親会参加費	懇親会代		0	20,000	43,898		
	懇親会参加費		0	50,000	0		
小計		0	103,500	197,235			
合計		0	220,000	103,500	574,326		
7. 会議費	総会	開催案内		0		500,664	
		委任状(個人会員)		0		7,633	
		委任状(特別会員)		16,250		0	
		総会資料		70,000		44,100	
		会議室代		20,000		15,000	
		懇親会代		100,000	104,000	124,207	
		写真代等		3,750		0	
		本部役員交通費		0		11,800	
		本部役員交通費		0	210,000	104,000	704,404
		評議員会	開催案内・委任状		19,000		51,175
評議員会	交通費		362,000	22,000	101,920		
	会議室代		40,000		32,000		
運営委員会	交通費		420,000	22,000	185,095		
	会議室代		184,000		238,460		
全体幹事会	交通費		36,000		28,000		
	懇親会代		0	19,000	20,120		
全体幹事会	交通費		220,000	19,000	286,580		
	会議室代		80,000		118,020		
小計		0	80,000		0		
合計		0	930,000	145,000	1,294,099		
8. その他	本部交付金	給料手当・賞与		2,600,000		3,227,044	
		備人費		4,200,000		1,053,157	
		福利厚生費		316,000		402,873	
		旅費交通費		100,000		5,670	
		通信費		300,000		344,935	
		消耗品費		500,000		308,030	
		建物管理費		0		0	
		印刷製本費		300,000		652,650	
		光熱水料費		80,000		146,468	
		事務所等賃貸料(1)		1,320,000		1,320,000	
リース料		50,000		106,344			
雑費		100,000		6,378			
退職給付引当預金支出		143,000		178,164			
予備費		100,000		0			
雑収入		0		40,050			
合計		13,000,000	10,109,000	13,040,050	7,752,013		
9. 総計			14,150,000	14,099,000	14,579,210	12,436,000	
当期収支差額				-51,000		-2,143,210	

監査報告

平成17年4月11日

(社)地盤工学会 関東支部  
支部長 石原研而 殿

監事 石井雄輔  
監事 是枝慶一

本日、社団法人 地盤工学会 関東支部平成16年度収支決算報告について

関係帳簿および証拠書類を監査した結果適正であると認めました。

## 【第4号議案】H17年度事業計画（案）

平成17年度は基本的に平成16年度の方針「会員と地域に密着して支部活動を行う」を踏襲しつつ、さらに質の高い活動や新たな活動の展開を目指す。具体的には、「アフター5談話会」、「現場見学会」などを中心とする『会員サービス』、各県で行う地域に密着した『地域活動』、民官学の技術交流を図る『プロジェクト対応』、さらに関東地域の課題を取り扱う『研究委員会』、地域と実務に主眼をおいた『支部研究発表会』などの事業を実施し、地域や会員に密着した活動を行う。加えて、特別会員を主な対象とする会員拡充活動、および、支部ホームページや支部Newsletterによる広報活動にも注力する。

### 1. 総会・役員会等

- |           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| (1) 通常総会  | 1回（4月15日、総会後に懇親会を実施）            |
| (2) 評議員会  | 3回（4月15日、10月、2月）                |
| (3) 運営委員会 | 6回                              |
| (4) 幹事会   | 1回（4月15日、評議員会・幹事会合同会議、担当幹事会は随時） |

グループ別の活動計画（案）を以下に示す。

### 2. 会員サービスグループ

平成17年度は従来のアフター5談話会、現場見学会などに加え、新たに学生会員のサービス向上のためインターンシップの仲介を企画している。学生の夏季実習と企業との仲介を行うものである。これは、大学に所属する一般会員からの要望に応えるため、さらには学生会員拡充の効果も考慮している。また、地盤調査講習会では従来の原位置試験の実施講習に加えペーパーでの講習会を実施することで原位置試験のさらなる理解を深めようとするものである。これに関しては東京都地質調査業協会の協力を検討している。以上、平成16年度以上の会員のためのサービスを向上させることに重点を置く。

- |                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| (1) アフター5談話会               | 6回、4, 6, 8, 10, 12, 2月、東京 |
| (2) 学生フォーラム                | 6回、東京                     |
| (3) 現場見学会                  | 3回、6, 9, 12月、東京近郊         |
| (4) 地盤調査講習会                | 1回、8月                     |
| (5) 土構造物の品質評価に関する研究報告会・講習会 | 1回、5月、東京                  |
| (6) インターンシップ仲介             |                           |

### 地域活動グループ

#### 3. 茨城県グループ

茨城県グループでは、毎年、「最新技術講演会」と「研究所めぐり」の2回のイベントを企画しております。毎回好評で、「最新技術講演会」では100名を超える方々にご参加いただいております。平成17年度も、茨城県内外から講師の方に来県していただき、地盤に関する最新の話題についてご講演いただくことを予定しております。「研究所めぐり」も昨年度の土木研究所に引き続き、茨城県内に数多くある研究所の一つを選定させていただき、学会員の方々に見聞を広める機会を作りたいと思います。詳細は、HPやメールなどを通じてご案内いたしますが、おおよそ、以下のように予定しております。茨城県外からも奮ってご参加いただければと、茨城県グループ幹事一同、期待しております。

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| (1) 第2回最新技術講演会   | 1回、9月、水戸市    |
| (2) JGS茨城・研究所めぐり | 1回、12月もしくは1月 |

#### 4. 栃木県グループ

平成16年度の講習会には140名の参加者が集まり、栃木県内における地盤工学への関心が高いことが感じられ、参加者からのアンケートの意見などから平成17年度は栃木県足利市周辺の地盤を対象に、軟弱地盤を取り上げる。開催日は平成17年10月21日。栃木県グループは講習会開催を年度ごとに各県で行い、地盤工学の重要性を土木技術者に広めたいと考えている。この活動が特別会員拡充につながると位置づけている。また現場見学会も企画している。さらに講習会実行委員会には高校教諭の方にも委員としてご協力していただいているので高校への出張講座を通じてわかりやすく地盤工学を伝えていく考えである。さらに関東ロームについて今後勉強会などが実現できればその成果は栃木県内の土木技術者に反映できる。

- |                       |    |
|-----------------------|----|
| (1) 第2回地盤工学会栃木グループ講習会 | 1回 |
| (2) 高校への出張講座          | 1回 |
| (3) 見学会               | 1回 |

#### 5. 群馬県グループ

平成16年度より検討を開始している新刊書籍「群馬の地盤」のための活動を継続する。本書は群馬県地域の地盤・地質の特性と技術的課題を平易に解説したもので、読者として実務者のみならず一般者を対象としている。平成17年度は、「群馬の地盤」編集委員会での議論を踏まえて、執筆依頼、執筆、編集作業を順に実施する予定である。

この他、群馬県地域の会員へのサービス向上と会員数増加のために、講習会もしくは見学会などの企画を検討中である。

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| (1) 講習会、見学会        | 1回（未定）                  |
| (2) 書籍「群馬の地盤」編集委員会 | 6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月） |

#### 6. 山梨県グループ

甲府盆地の地震防災（案）に関する講習会を開催する予定である（開催日時は未定）。

- |         |    |
|---------|----|
| (1) 講習会 | 1回 |
|---------|----|

#### 7. 千葉県グループ

特別会員数を増やすため、千葉県内の官公庁・企業を対象に行ったアンケート結果に基づき、講習会や地盤調査講習会を開催する。特に官公庁機関を対象とした特別会員入会勧誘に関しては、優先課題とし、官公庁の機関が特別会員になっている前例の調査等を行い、関係各部署に案内状等の送付や説明を行う。県内企業に対しては、昨年度と同様に、千葉県地質調査業協会や関東地質調査業協会千葉県支部等と連携し特別会員入会の勧誘を行う。この他、千葉県内において業務規模の大きい、鉄鋼業界、運輸（空港）関連業界等に関する調査を引き続き行う。

なお、アンケートの結果によると、官公庁からは地盤調査講習会開催の、企業からは地盤工学の基礎的内容に関する講習会開催の要望が多く寄せられた。

新潟県中越地震被害調査速報会は、平成16年度に開催を予定していたが、会場手配の都合等により平成17年度に開催する。

現場見学会は、千葉県内の土木工事現場を対象に実施する予定である。

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| (1) 新潟県中越地震被害調査速報会  | 1回、千葉工業大学  |
| (2) 講習会             | 2回、千葉工業大学他 |
| (3) 現場見学会           | 1回         |
| (4) 地盤調査講習会         | 1回、千葉工業大学  |
| (5) グループメーリングリストの整備 |            |

## 8. 埼玉県グループ

埼玉県グループは本年度、県内の建設技術者への技術提供を目指し、9月に「初心者のための地盤調査と土質試験」講習会（主催：JGS 関東支部埼玉県グループ、埼玉大学）の開催を予定している。同時に、県内会員の交流促進を目指し、埼玉県グループ交流会の開催を予定している。また、昨年度に引き続き、来年1月に「"彩の国"市民科学オープンフォーラム」を共催する予定である。

- |                            |                 |
|----------------------------|-----------------|
| (1) 「初心者のための地盤調査と土質試験」講習会  | 1回、9月、大宮ソニックシティ |
| (2) 埼玉県グループ交流会             | 1回、9月           |
| (3) "彩の国"市民科学オープンフォーラム（共催） | 1回、1月、大宮ソニックシティ |

## 9. 神奈川県グループ

神奈川県グループは、「学会として地盤問題に関する分野で行政をサポートできるような活動を目指す」という基本方針の下で平成17年度も活動を行う予定である。その第一歩として、7月に「地震に強いヨコハマにするために」と題して、横浜市の都市基盤整備に関わる職員向けの研修に講師として協力することが決定している。これは、当グループの活動方針に関して横浜市のご賛同が得られ、協力依頼を受けてのものである。まずは小さなことから始め、講演会や技術交流会等の開催に繋げていけるような活動を進めていきたいと考えている。

- |               |          |
|---------------|----------|
| (1) 横浜市職員研修講師 | 1回、7月29日 |
| (2) 講演会       | 1回、時期未定  |
| (3) 技術交流会     | 1回、時期未定  |

## 10. 研究委員会グループ

以下の(1)～(4)の委員会活動を行う。(1)は中央防災会議が出した首都直下地震の被害想定に対して地盤工学の見地から提言を行う予定である。(2)は三宅島の火山災害に関して地盤工学的な検討を行うもので、これまでにない研究委員会である。(3)は近年高まっている液状化の性能設計に関する研究委員会である。(4)は関東地区の地盤情報のデータベース化を目標にした研究委員会で、最初は東京湾周辺の地盤を対象にする（データベース化に際してはデータの所有権、ソフトの開発等、戦略的な事前検討が重要であるので、平成17年度は幹事会による検討を行う）。

- (1) 首都圏直下地震に対する地盤工学からの提言策定委員会
- (2) 地盤工学的立場からみた三宅島火山災害に関する研究委員会
- (3) 液状化を考慮した地盤と構造物の性能設計に関する研究委員会
- (4) 堆積環境を考慮した東京湾周辺の地盤に関する研究委員会（仮）

## 11. プロジェクト対応グループ

産学官の技術交流をより一層深めるため、地盤工学的課題を有する進行中のプロジェクトを対象に、事業実施機関の関係者を交えた技術交流会を企画し、プロジェクトの技術的課題などについての情報交換を行う。また、防災、地下水環境保全、大深度地下利用、耐震補強、リサイクル、地盤改良、新技術活用といったテーマごと、あるいは個別プロジェクトごとに事業実施機関の実務担当者が抱えている問題点のヒアリングを行い、その結果をふまえて、対応可能な活動を検討する。さらに、希望する関東支部法人会員に対し、新技術・新工法の評価や普及方策に関する技術相談を行う。

- |                             |                       |
|-----------------------------|-----------------------|
| (1) 事業実施機関との技術交流会           | 5回程度、7,9,11,1,3月、東京ほか |
| (2) 事業実施機関の実務担当者へのヒアリング     | 2回程度、10,12月           |
| (3) 新技術・新工法の評価や普及方策に関する技術相談 | 2回程度、9,3月、東京          |

## 12. 支部発表会グループ

平成16年度は3月に第1回の関東支部研究発表会（Geo-Kanto）を行った。今後は、他学会における同様な発表会と差別化を図り、会員の参加しやすい形態とするために、開催地を東京、東京以外の2つ

の地域に分け、交互に開催していくこと、および、テーマを設けることとした。

そこで、平成17年度は、10月に水戸で開催することとし、テーマは「環境」として実施する方向で準備を進める。

- |                              |             |
|------------------------------|-------------|
| (1) Geo-Kanto2005（関東支部研究発表会） | 10月、水戸市（予定） |
|------------------------------|-------------|

## 13. 企画総務グループ

会員および市民との情報交流に注力する。具体的には、下記の(1)～(6)の事業を行い、その内容の予告および成果の報告を、改良を加えた支部ホームページを利用して迅速に会員に伝える。また、その会員にとって有用と判断される情報は、E-mailを用いて直接届けられる環境を整備する。加えて、支部ホームページには市民が訪れ、Web上で会員と対話や意見交換ができる場所を工夫したい。

加えて、諸活動を通じて得られた情報を活用して、特別会員の拡充に支部役員の核となって取り組む。この活動の進展状況を把握して、会員および役員と共有して、適切な入会候補に直接訪問するなど有効な方法を計画して、一つひとつの活動を丁寧に進め、成果が上がることを目指す。特別会員の拡充を強力に推進するため、支部長を委員長とした「支部活動強化委員会」を立ち上げる。

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| (1) 大阪会議特別講演会               | 9月、東京               |
| (2) 特別講演会「スマトラ沖大地震被害・原因の調査」 | 4月19日、東京            |
| (3) 工法協会との交流会               | 1回（2月、東京）           |
| (4) 市民公開講座                  | 1回（12月、群馬）          |
| (5) 高校出張講座                  | 3回（9月栃木、11月千葉、1月埼玉） |
| (6) 実業高校の土質試験への支援           | 2～4回（6月東京、9月神奈川、…）  |
| (7) 継続教育への対応                | 随時                  |
| (8) 支部メーリングリストの整備           | 支部総会委任状時等           |
| (9) 支部ホームページの改良・更新          | 改良：5月末までに、更新：随時     |
| (10) 会員拡充活動                 | 随時                  |
| (11) 支部活動強化委員会              | 随時                  |

△は前年度予算額に対して減 (金額:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 収入の部				
1 事業収入	2,080,000	1,150,000	930,000	
(1) 学術集会事業収入	2,080,000	1,150,000	930,000	
1) 講演会収入	800,000	240,000	560,000	
2) 見学会収入	240,000	240,000	0	
3) 実技見学会収入	640,000	270,000	370,000	
4) 支部発表会収入	400,000	400,000	0	
2 雑収入	100,000	0	100,000	
(1) 受取利息	0	0	0	
(2) その他雑収入	100,000	0	100,000	
3 繰入金収入	15,000,000	13,000,000	2,000,000	
(1) 本部交付金	15,000,000	13,000,000	2,000,000	
当期収入合計(A)	17,180,000	14,150,000	3,030,000	
前期繰越収支差額	2,143,210	0	2,143,210	
収入合計(B)	19,323,210	14,150,000	5,173,210	
II 支出の部				
1 事業費	5,731,000	2,012,000	3,719,000	
(1) 学術集会事業費	2,337,000	760,000	1,577,000	
1) 講演会費	1,132,000	160,000	972,000	
2) 見学会費	93,000	70,000	23,000	
3) 実技見学会費	512,000	250,000	262,000	
4) 支部発表会費	420,000	280,000	140,000	
5) 高校への出張講座費	80,000	0	80,000	
6) 実業高校の土質試験支援費	100,000	0	100,000	
(2) その他事業費	3,394,000	1,252,000	2,112,000	
1) 地域連絡会費	100,000	200,000	△ 100,000	
2) 研究委員会費	2,000,000	302,000	1,698,000	
3) 群馬の地盤編集委員会費	30,000	0	0	
4) 地域地盤研究会費	850,000	500,000	350,000	
5) 技術交流会費	280,000	250,000	30,000	
6) 関連工法協会懇談会費	134,000	0	134,000	
2 管理費	10,710,000	11,844,000	△ 1,134,000	
(1) 給料手当・賞与	2,600,000	2,600,000	0	
(2) 備人費	2,880,000	4,200,000	△ 1,320,000	
(3) 福利厚生費	316,000	316,000	0	
(4) 会議費	1,326,000	1,402,000	△ 76,000	
1) 支部総会費	184,000	190,000	△ 6,000	
2) 評議員会費	268,000	380,000	△ 112,000	
3) 幹事会費	418,000	648,000	△ 230,000	
4) 運営委員会費	456,000	184,000	272,000	
(5) 旅費交通費	68,000	170,000	△ 102,000	
(6) 通信費	300,000	330,000	△ 30,000	
(7) 消耗品費	500,000	500,000	0	
(8) 印刷製本費	600,000	300,000	300,000	
(9) 光熱水料費	80,000	80,000	0	
(10) 事務所等賃貸料	1,890,000	1,796,000	94,000	
(11) リース料	50,000	50,000	0	
(12) 雑費	100,000	100,000	0	
3 特定預金支出	143,000	143,000	0	
(1) 退職給与引当預金支出	143,000	143,000	0	
4 予備費	100,000	100,000	0	
当期支出合計(C)	16,684,000	14,099,000	2,585,000	
当期収支差額(A) - (C)	496,000	51,000	445,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	2,639,210	51,000	2,588,210	

大項目	項目	H16年度 予算		H17年度 予算(案)	
		収入	支出	収入	支出
1. 会員サービス	ア7カ-5談話会	240,000	260,000	180,000	264,000
	見学会	240,000	70,000	240,000	93,000
	地盤調査見学会	270,000	250,000	640,000	512,000
	土構造物の品質評価に関する 研究報告会・講習会		20,000	300,000	390,000
	インターンシップ仲介			0	18,000
	学生フォーラム			0	66,000
	幹事会費		120,000	0	102,000
	合計	750,000	720,000	1,360,000	1,445,000
2. 地域活動	地域連絡会費(支部長訪問)		200,000		100,000
	幹事会費		200,000	{運営委員会で対応}	
	合計	0	400,000	0	100,000
2-1. 茨城県G	地域活動費		100,000	0	150,000
2-2. 群馬県G	地域活動費		100,000		150,000
	{群馬の地盤}編集委員会費				30,000
2-3. 栃木県G	地域活動費		100,000		150,000
2-4. 山梨県G	地域活動費		50,000		100,000
2-5. 千葉県G	地域活動費		50,000		100,000
2-6. 埼玉県G	地域活動費		50,000		100,000
2-7. 神奈川県G	地域活動費		50,000		100,000
	合計	0	500,000		880,000
3. 研究委員会	支部活動計画検討会				200,000
	委員会開催費(三宅島)		350,000		900,000
	委員会開催費(性能設計)				400,000
	委員会開催費(東京湾)				500,000
	幹事会費		80,000		100,000
	合計	0	430,000		2,100,000
4. プロジェクト対応	技術交流会等		250,000		360,000
	幹事会費		120,000		80,000
	合計	0	370,000	0	440,000
5. 支部研究発表会	支部研究発表会	400,000	300,000	400,000	440,000
	幹事会費		120,000		80,000
	合計	400,000	420,000	400,000	520,000
6. 企画総務	会員拡充		100,000		100,000
	関連工法協会交流会				150,000
	高校出張講座				80,000
	実業高校の土質試験への支援				100,000
	市民公開講座				200,000
	大阪会議特別講演会			300,000	300,000
	継続教育対応			20,000	90,000
	支部ホームページ改良				100,000
	幹事会費		120,000		140,000
	合計	0	220,000	320,000	1,260,000
7. 会議費	総会		210,000	100,000	200,000
	評議員会		420,000		300,000
	運営委員会		220,000		480,000
	全体幹事会		80,000		120,000
	合計	0	930,000	100,000	1,100,000
8. その他	本部交付金	13,000,000		15,000,000	
	給料手当・賞与		2,600,000		2,600,000
	備人費		4,200,000		2,880,000
	福利厚生費		316,000		316,000
	旅費交通費		100,000		50,000
	通信費		300,000		300,000
	消耗品費		500,000		500,000
	印刷製本費		300,000		400,000
	光熱水料費		80,000		80,000
	事務所等賃貸料		1,320,000		1,320,000
	リース料		50,000		50,000
	雑費		100,000		100,000
	退職給与引当預金支出		143,000		143,000
	予備費		100,000		100,000
	雑収入	0		0	
	合計	13,000,000	10,109,000	15,000,000	8,839,000
9. 総計		14,150,000	14,099,000	17,180,000	16,684,000
収支差額			51,000		496,000



【第6号議案】H17年度役員名簿(案)

(平成17年4月1日現在)

役職名	氏名	所属名	役職名	氏名	所属名
支部長	石原 研而	中央大学	評議員	佐久間 茂樹	神奈川県地質調査業協会
副支部長	安原 一哉	茨城大学		大越 良裕	(社)東京都地質調査業協会
	末岡 博史	(独)土木研究所	幹事長	岸田 隆夫	東亜建設工業(株)
	末岡 徹	大成建設(株)	副幹事長	山崎 晶	(株)熊谷組
	瀬古 一郎	関東地質調査業協会	リター-幹事	野津 光夫	不動建設(株)
支部監事	石井 雄輔	(株)大林組		橋爪 秀夫	(株)ジオデザイン
	是枝 慶一	基礎地盤コンサルタンツ(株)		小峯 秀雄	茨城大学
評議員	斎藤 邦夫	中央大学		後藤 聡	山梨大学
	柴田 英明	国土館大学		古関 潤一	東京大学
	徳江 俊秀	日本大学		小島 謙一※	(財)鉄道総合技術研究所
	東畑 郁生	東京大学		村上 哲	茨城大学
	時松 孝次	東京工業大学		規矩 大義	関東学院大学
	今泉 繁良	宇都宮大学	幹事	谷 和夫	横浜国立大学
	鶴飼 恵三	群馬大学		佐藤 博	東京電力(株)
	村上 幸利	山梨大学		古川 毅	(株)日本構造橋梁研究所
	畑中 宗憲	千葉工業大学		青山 要	住友大阪セメント(株)
	風間 秀彦	埼玉大学		高見 之孝	中央工営(株)
	今井 五郎	横浜国立大学		大竹 勉	東京都地質調査業協会
	村田 修	(財)鉄道総合技術研究所		伊東 広敏	日本技術開発(株)
	伊藤 洋	(財)電力中央研究所		濱里 青史※	不動建設(株)
	奥山 武彦	(独)農業工学研究所		松島 亘志	筑波大学
	平野 敬治	東京都土木技術研究所		齊藤 由紀子	(独)土木研究所
	木村 昌司	国土交通省関東地方整備局企画部		森 啓年	(独)土木研究所
	難波 喬司※	国土交通省関東地方整備局港湾空港部		伴 夏男	基礎地盤コンサルタンツ(株)
	坪田 英明	国土交通省関東地方整備局営繕部		松本 政文	大和試験工業(株)
	山本 裕己	日本道路公団東京建設局		西村 友良	足利工業大学
	松永 豊	(独)都市再生機構東日本支社		川上 和彦※	栃木県土木部
	木村 宏※	(独)鉄道・運輸機構関東支社		喜内 敏夫	芙蓉地質(株)
	飯島 啓秀	首都高速道路公団東京建設局		若井 明彦	群馬大学
	坂入 健	茨城県土木部		樋口 邦弘	(株)黒岩測量設計事務所
	高橋 忍	栃木県土木部		小山田 吉孝	地域計画(株)
	川西 寛	群馬県土木部		坂本 佳一	(株)ブレーンズ
	三井 克己	山梨県土木部		穴戸 皓一	(株)マスダ技建
	青山 俊行	千葉県県土整備部		小宮 一仁	千葉工業大学
	初芝 久夫	千葉市建設局		塚本 良道	東京理科大学
	滝瀬 充宏※	さいたま市建設局		佐久間 博機	千葉県県土整備部
	山田 秀一※	神奈川県県土整備部		雨宮 将一※	千葉市建設局
	野村 幸雄	東京都建設局		菊池 透	中央開発(株)
	長岡 敏和	東京都水道局		川本 健	埼玉大学
	中村 益美	東京都下水道局		久保 恵司	共和コンサルタント(株)
	田中 亨	東京都港湾局		瀧本 清互※	利根コンサルタント(株)
	高辻 哲	東京電力(株)		半田 修※	櫛日さく
	前田 泰生	電源開発(株)		深澤 健	東亜建設工業(株)
	高木 宣雄	東京ガス(株)		田中 洋輔	東亜建設工業(株)
	斉藤 俊樹	東日本旅客鉄道(株)		田口 雅丈※	神奈川県
	入江 健二	東京地下鉄(株)		井澤 和男※	神奈川地質業協会
	社本 康広	清水建設(株)		荻本 孝久※	神奈川大学
	阿部 裕	鹿島建設(株)		安藤 伸	応用地質(株)
	坪井 英夫	不動建設(株)		堀越 研一	大成建設(株)
	常木 康弘	(株)日建設計		松本 昇	大成基礎設計(株)
	滝口 志郎	応用地質(株)		土倉 泰	前橋工科大学
	山本 達夫	パシフィックコンサルタンツ(株)		小野 勇	国土館大学
	友永 則雄	(株)建設技術研究所		ハザリカ ハマダ	(独)港湾空港技術研究所
	杉山 仁實	日本工営(株)		久保 哲也	前田工織(株)
	若松 二朗	茨城県地質調査業協会		樋口 佳意	坂田電機(株)
	佐藤 節	栃木県地質調査業協会		高橋 一紀※	(株)日本技術開発
	中村 政邦	関東地質業協会千葉支部		岩波 基※	(株)熊谷組
	遠藤 計	埼玉県地質調査業協会		高橋 暁※	(社)全国地質調査業協会連合会

※は新任の役員

H17年度 関東支部 事業実施体制(案)

総会  
評議員会  
調査委員会

<p>①会員サービスグループ (担当：瀬古副支部長)</p> <p>・会員(個人・団体・学生)に対するサービス提供の実施                  リター-幹事 野津 光夫                  リター-幹事 橋爪 秀夫                  リター-幹事 小峯 秀雄                  リター-幹事 後藤 聡                  リター-幹事 古関 潤一                  リター-幹事 小島 謙一※                  リター-幹事 村上 哲                  リター-幹事 規矩 大義                  リター-幹事 谷 和夫                  リター-幹事 佐藤 博                  リター-幹事 古川 毅                  リター-幹事 青山 要                  リター-幹事 高見 之孝                  リター-幹事 大竹 勉                  リター-幹事 伊東 広敏                  リター-幹事 濱里 青史※                  リター-幹事 松島 亘志                  リター-幹事 齊藤 由紀子                  リター-幹事 森 啓年                  リター-幹事 伴 夏男                  リター-幹事 松本 政文                  リター-幹事 西村 友良                  リター-幹事 川上 和彦※                  リター-幹事 喜内 敏夫                  リター-幹事 若井 明彦                  リター-幹事 樋口 邦弘                  リター-幹事 小山田 吉孝                  リター-幹事 坂本 佳一                  リター-幹事 穴戸 皓一                  リター-幹事 小宮 一仁                  リター-幹事 塚本 良道                  リター-幹事 佐久間 博機                  リター-幹事 雨宮 将一※                  リター-幹事 菊池 透                  リター-幹事 川本 健                  リター-幹事 久保 恵司                  リター-幹事 瀧本 清互※                  リター-幹事 半田 修※                  リター-幹事 深澤 健                  リター-幹事 田中 洋輔                  リター-幹事 田口 雅丈※                  リター-幹事 井澤 和男※                  リター-幹事 荻本 孝久※                  リター-幹事 安藤 伸                  リター-幹事 堀越 研一                  リター-幹事 松本 昇                  リター-幹事 土倉 泰                  リター-幹事 小野 勇                  リター-幹事 ハザリカ ハマダ                  リター-幹事 久保 哲也                  リター-幹事 樋口 佳意                  リター-幹事 高橋 一紀※                  リター-幹事 岩波 基※                  リター-幹事 高橋 暁※</p>	<p>②地域活動グループ (担当：安原副支部長)</p> <p>・各県単位の活動の実施(自治体・他学協会等との連携強化)                  ※各県グループの活動を支援する体制の構築                  リター-幹事 野津 光夫                  リター-幹事 橋爪 秀夫                  リター-幹事 小峯 秀雄                  リター-幹事 後藤 聡                  リター-幹事 古関 潤一                  リター-幹事 小島 謙一※                  リター-幹事 村上 哲                  リター-幹事 規矩 大義                  リター-幹事 谷 和夫                  リター-幹事 佐藤 博                  リター-幹事 古川 毅                  リター-幹事 青山 要                  リター-幹事 高見 之孝                  リター-幹事 大竹 勉                  リター-幹事 伊東 広敏                  リター-幹事 濱里 青史※                  リター-幹事 松島 亘志                  リター-幹事 齊藤 由紀子                  リター-幹事 森 啓年                  リター-幹事 伴 夏男                  リター-幹事 松本 政文                  リター-幹事 西村 友良                  リター-幹事 川上 和彦※                  リター-幹事 喜内 敏夫                  リター-幹事 若井 明彦                  リター-幹事 樋口 邦弘                  リター-幹事 小山田 吉孝                  リター-幹事 坂本 佳一                  リター-幹事 穴戸 皓一                  リター-幹事 小宮 一仁                  リター-幹事 塚本 良道                  リター-幹事 佐久間 博機                  リター-幹事 雨宮 将一※                  リター-幹事 菊池 透                  リター-幹事 川本 健                  リター-幹事 久保 恵司                  リター-幹事 瀧本 清互※                  リター-幹事 半田 修※                  リター-幹事 深澤 健                  リター-幹事 田中 洋輔                  リター-幹事 田口 雅丈※                  リター-幹事 井澤 和男※                  リター-幹事 荻本 孝久※                  リター-幹事 安藤 伸                  リター-幹事 堀越 研一                  リター-幹事 松本 昇                  リター-幹事 土倉 泰                  リター-幹事 小野 勇                  リター-幹事 ハザリカ ハマダ                  リター-幹事 久保 哲也                  リター-幹事 樋口 佳意                  リター-幹事 高橋 一紀※                  リター-幹事 岩波 基※                  リター-幹事 高橋 暁※</p>	<p>③研究委員会グループ (担当：末岡副支部長)</p> <p>・関東特有の地盤工学の課題等を扱う研究委員会の企画・実施                  リター-幹事 野津 光夫                  リター-幹事 橋爪 秀夫                  リター-幹事 小峯 秀雄                  リター-幹事 後藤 聡                  リター-幹事 古関 潤一                  リター-幹事 小島 謙一※                  リター-幹事 村上 哲                  リター-幹事 規矩 大義                  リター-幹事 谷 和夫                  リター-幹事 佐藤 博                  リター-幹事 古川 毅                  リター-幹事 青山 要                  リター-幹事 高見 之孝                  リター-幹事 大竹 勉                  リター-幹事 伊東 広敏                  リター-幹事 濱里 青史※                  リター-幹事 松島 亘志                  リター-幹事 齊藤 由紀子                  リター-幹事 森 啓年                  リター-幹事 伴 夏男                  リター-幹事 松本 政文                  リター-幹事 西村 友良                  リター-幹事 川上 和彦※                  リター-幹事 喜内 敏夫                  リター-幹事 若井 明彦                  リター-幹事 樋口 邦弘                  リター-幹事 小山田 吉孝                  リター-幹事 坂本 佳一                  リター-幹事 穴戸 皓一                  リター-幹事 小宮 一仁                  リター-幹事 塚本 良道                  リター-幹事 佐久間 博機                  リター-幹事 雨宮 将一※                  リター-幹事 菊池 透                  リター-幹事 川本 健                  リター-幹事 久保 恵司                  リター-幹事 瀧本 清互※                  リター-幹事 半田 修※                  リター-幹事 深澤 健                  リター-幹事 田中 洋輔                  リター-幹事 田口 雅丈※                  リター-幹事 井澤 和男※                  リター-幹事 荻本 孝久※                  リター-幹事 安藤 伸                  リター-幹事 堀越 研一                  リター-幹事 松本 昇                  リター-幹事 土倉 泰                  リター-幹事 小野 勇                  リター-幹事 ハザリカ ハマダ                  リター-幹事 久保 哲也                  リター-幹事 樋口 佳意                  リター-幹事 高橋 一紀※                  リター-幹事 岩波 基※                  リター-幹事 高橋 暁※</p>	<p>④アワード対応グループ (担当：三木副支部長)</p> <p>・地盤工学の課題を有する事業現場機関との技術交流、個別課題の検討                  リター-幹事 野津 光夫                  リター-幹事 橋爪 秀夫                  リター-幹事 小峯 秀雄                  リター-幹事 後藤 聡                  リター-幹事 古関 潤一                  リター-幹事 小島 謙一※                  リター-幹事 村上 哲                  リター-幹事 規矩 大義                  リター-幹事 谷 和夫                  リター-幹事 佐藤 博                  リター-幹事 古川 毅                  リター-幹事 青山 要                  リター-幹事 高見 之孝                  リター-幹事 大竹 勉                  リター-幹事 伊東 広敏                  リター-幹事 濱里 青史※                  リター-幹事 松島 亘志                  リター-幹事 齊藤 由紀子                  リター-幹事 森 啓年                  リター-幹事 伴 夏男                  リター-幹事 松本 政文                  リター-幹事 西村 友良                  リター-幹事 川上 和彦※                  リター-幹事 喜内 敏夫                  リター-幹事 若井 明彦                  リター-幹事 樋口 邦弘                  リター-幹事 小山田 吉孝                  リター-幹事 坂本 佳一                  リター-幹事 穴戸 皓一                  リター-幹事 小宮 一仁                  リター-幹事 塚本 良道                  リター-幹事 佐久間 博機                  リター-幹事 雨宮 将一※                  リター-幹事 菊池 透                  リター-幹事 川本 健                  リター-幹事 久保 恵司                  リター-幹事 瀧本 清互※                  リター-幹事 半田 修※                  リター-幹事 深澤 健                  リター-幹事 田中 洋輔                  リター-幹事 田口 雅丈※                  リター-幹事 井澤 和男※                  リター-幹事 荻本 孝久※                  リター-幹事 安藤 伸                  リター-幹事 堀越 研一                  リター-幹事 松本 昇                  リター-幹事 土倉 泰                  リター-幹事 小野 勇                  リター-幹事 ハザリカ ハマダ                  リター-幹事 久保 哲也                  リター-幹事 樋口 佳意                  リター-幹事 高橋 一紀※                  リター-幹事 岩波 基※                  リター-幹事 高橋 暁※</p>	<p>⑤支那研究委員会グループ (担当：斎藤評議員)</p> <p>・特色の有る内容の支那研究委員会の企画・実施                  リター-幹事 野津 光夫                  リター-幹事 橋爪 秀夫                  リター-幹事 小峯 秀雄                  リター-幹事 後藤 聡                  リター-幹事 古関 潤一                  リター-幹事 小島 謙一※                  リター-幹事 村上 哲                  リター-幹事 規矩 大義                  リター-幹事 谷 和夫                  リター-幹事 佐藤 博                  リター-幹事 古川 毅                  リター-幹事 青山 要                  リター-幹事 高見 之孝                  リター-幹事 大竹 勉                  リター-幹事 伊東 広敏                  リター-幹事 濱里 青史※                  リター-幹事 松島 亘志                  リター-幹事 齊藤 由紀子                  リター-幹事 森 啓年                  リター-幹事 伴 夏男                  リター-幹事 松本 政文                  リター-幹事 西村 友良                  リター-幹事 川上 和彦※                  リター-幹事 喜内 敏夫                  リター-幹事 若井 明彦                  リター-幹事 樋口 邦弘                  リター-幹事 小山田 吉孝                  リター-幹事 坂本 佳一                  リター-幹事 穴戸 皓一                  リター-幹事 小宮 一仁                  リター-幹事 塚本 良道                  リター-幹事 佐久間 博機                  リター-幹事 雨宮 将一※                  リター-幹事 菊池 透                  リター-幹事 川本 健                  リター-幹事 久保 恵司                  リター-幹事 瀧本 清互※                  リター-幹事 半田 修※                  リター-幹事 深澤 健                  リター-幹事 田中 洋輔                  リター-幹事 田口 雅丈※                  リター-幹事 井澤 和男※                  リター-幹事 荻本 孝久※                  リター-幹事 安藤 伸                  リター-幹事 堀越 研一                  リター-幹事 松本 昇                  リター-幹事 土倉 泰                  リター-幹事 小野 勇                  リター-幹事 ハザリカ ハマダ                  リター-幹事 久保 哲也                  リター-幹事 樋口 佳意                  リター-幹事 高橋 一紀※                  リター-幹事 岩波 基※                  リター-幹事 高橋 暁※</p>	<p>⑥全国総務グループ (担当：岸田幹事長)</p> <p>・総会・役員会対応、活動予算管理、広報・総務、他グループに属さない事項対応                  岸田 隆夫                  副幹事長 山崎 晶                  評議員 野津 光夫                  評議員 橋爪 秀夫                  評議員 小峯 秀雄                  評議員 後藤 聡                  評議員 古関 潤一                  評議員 小島 謙一※                  評議員 村上 哲                  評議員 規矩 大義                  評議員 谷 和夫                  評議員 佐藤 博                  評議員 古川 毅                  評議員 青山 要                  評議員 高見 之孝                  評議員 大竹 勉                  評議員 伊東 広敏                  評議員 濱里 青史※                  評議員 松島 亘志                  評議員 齊藤 由紀子                  評議員 森 啓年                  評議員 伴 夏男                  評議員 松本 政文                  評議員 西村 友良                  評議員 川上 和彦※                  評議員 喜内 敏夫                  評議員 若井 明彦                  評議員 樋口 邦弘                  評議員 小山田 吉孝                  評議員 坂本 佳一                  評議員 穴戸 皓一                  評議員 小宮 一仁                  評議員 塚本 良道                  評議員 佐久間 博機                  評議員 雨宮 将一※                  評議員 菊池 透                  評議員 川本 健                  評議員 久保 恵司                  評議員 瀧本 清互※                  評議員 半田 修※                  評議員 深澤 健                  評議員 田中 洋輔                  評議員 田口 雅丈※                  評議員 井澤 和男※                  評議員 荻本 孝久※                  評議員 安藤 伸                  評議員 堀越 研一                  評議員 松本 昇                  評議員 土倉 泰                  評議員 小野 勇                  評議員 ハザリカ ハマダ                  評議員 久保 哲也                  評議員 樋口 佳意                  評議員 高橋 一紀※                  評議員 岩波 基※                  評議員 高橋 暁※</p>
---	---	--	---	---	---

平成17年4月1日現在

## 特別会員の表彰

これは、20年以上会員である特級会員、又は、25年以上会員である1～4級会員に対して、永年にわたる学会に対する支援を感謝して表彰するものである。関東支部での今回の対象は以下の4会員である。

- ・ 千鈺エンジニアリング株式会社 殿
- ・ 石川総合技研株式会社 殿
- ・ 関東土質試験協同組合 殿
- ・ 東亜合成株式会社 機能製品事業部 殿

## 【資料】

### 1. 関東支部会員状況

【支部別会員数】

(2005. 2. 28現在)

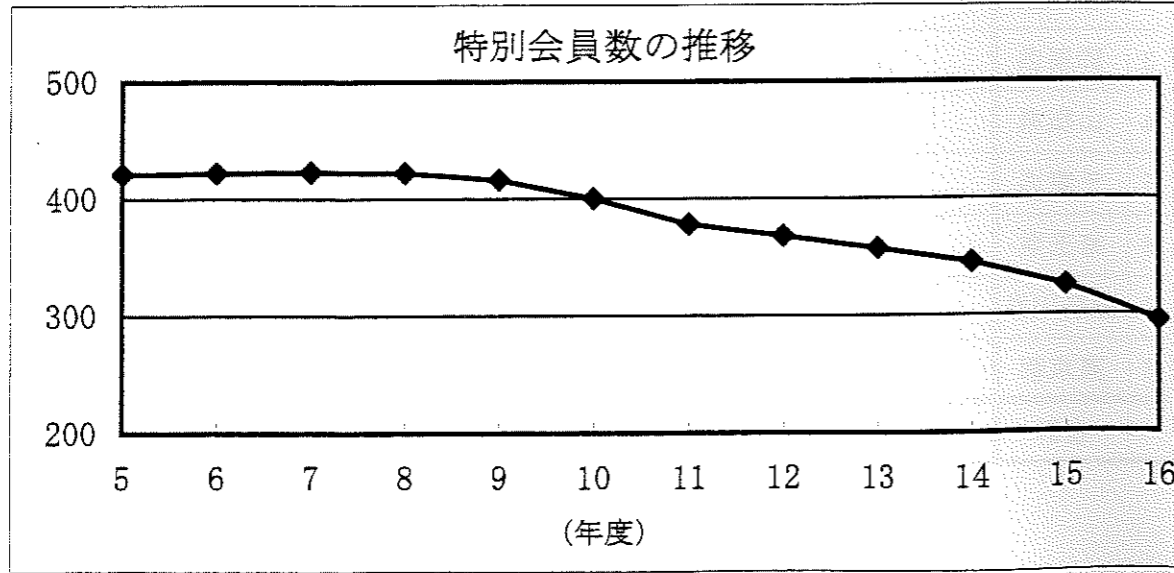
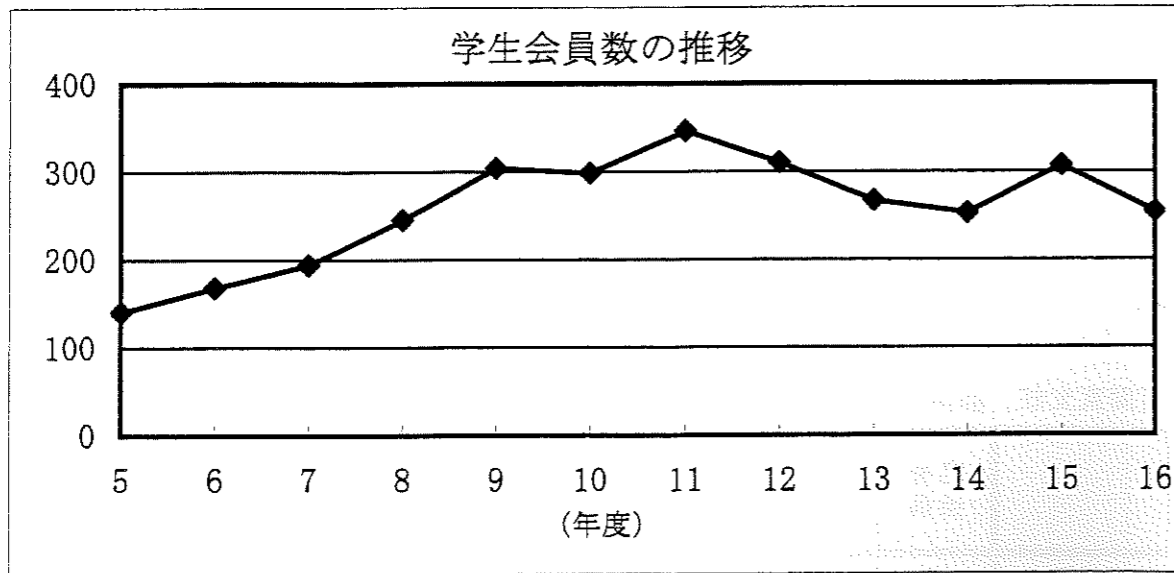
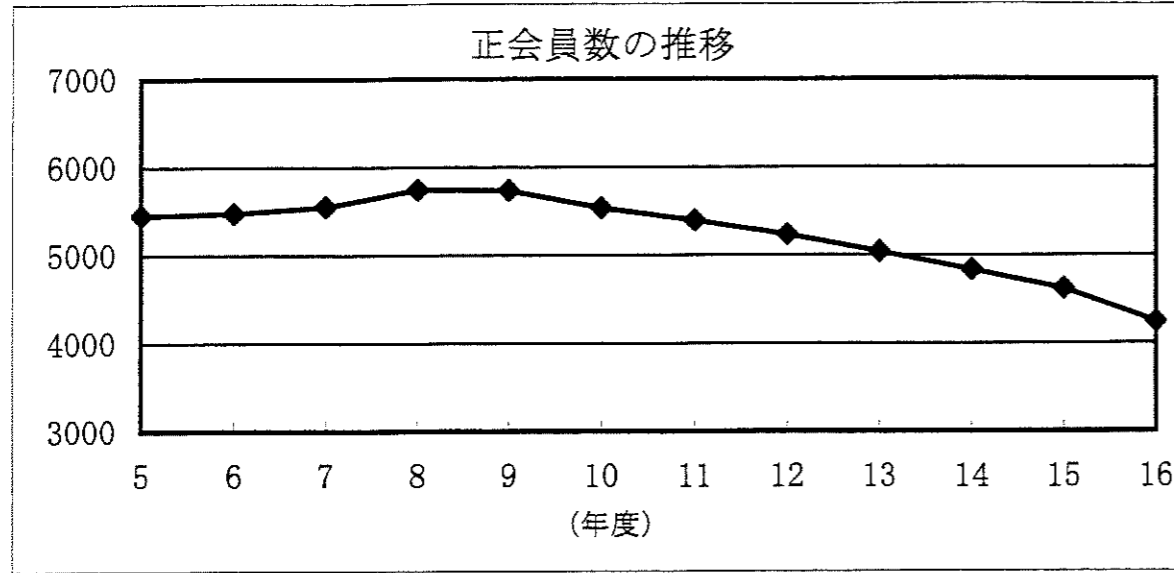
	名誉 会員	正会員	学生 会員	合計(A)	特別会員					合計(B)	総合計 (A+B)
					特級	1級	2級	3級	4級		
1 北海道	4	663	57	724	0	3	5	5	53	66	790
2 東北	5	636	37	678	0	0	3	7	49	59	737
3 北陸	0	438	31	469	0	0	1	6	33	40	509
4 関東	44	4,428	299	4,771	3	19	13	42	239	316	5,087
5 中部	7	877	104	988	0	1	7	9	107	124	1,112
6 関西	16	1,623	190	1,829	9	20	21	36	181	267	2,096
7 中国	3	830	121	954	0	12	12	11	61	96	1,050
8 四国	2	366	37	405	0	0	5	2	25	32	437
9 九州	4	1,022	105	1,131	0	0	4	17	108	129	1,260
合計	85	10,883	981	11,949	12	55	71	135	856	1,129	13,078

【関東支部 都県別会員数】

(2005. 4. 11現在)

	名誉 会員	正会員	学生 会員	合計(A)	特別会員					合計(B)	総合計 (A+B)
					特級	1級	2級	3級	4級		
1 茨城県	0	254	27	281	0	1	2	1	5	9	290
2 栃木県	0	62	4	66	0	1	0	0	5	6	72
3 群馬県	1	57	10	68	0	0	0	0	8	8	76
4 山梨県	1	20	1	22	0	0	0	0	0	0	22
5 千葉県	1	445	54	500	0	0	0	2	11	13	513
6 埼玉県	3	488	19	510	0	1	1	3	10	15	525
7 神奈川県	7	502	46	555	0	2	0	1	18	21	576
8 東京都	25	1,761	93	1,879	2	14	7	32	164	219	2,098
合計	38	3,589	254	3,881	2	19	10	39	221	291	4,172

【関東地区 会員数の推移】



平成16年度は2月末現在、他の年度は年度末

2. 関東支部特別会員名簿

【特級】2団体	郵便番号	住所	電話番号
団体名			
(株)白石	101-8588	千代田区神田岩本町1-14	03-3253-9111
清水建設(株)土木事業本部	105-8007	港区芝浦1-2-3	03-5441-1111
【1級】20団体			
団体名	郵便番号	住所	電話番号
(株)大林組技術研究所	204-8558	清瀬市下清戸4-640	0424-95-1111
鹿島建設(株)	107-0051	港区元赤坂1-2-7	03-3404-3311
(株)熊谷組	162-8657	新宿区津久戸町2-1	03-3235-8617
五洋建設(株)技術研究所	329-2746	栃木県那須塩原市	0287-39-2100
大成建設(株)技術センター	245-0051	横浜市戸塚区名瀬町344-1	045-814-7223
電源開発(株)	104-8165	中央区銀座6-15-1	03-3546-2211
東亜建設工業(株)	102-8451	千代田区四番町5	03-3262-5102
東京電力(株)	100-0011	千代田区内幸町1-1-3	03-4216-1111
西松建設(株)	105-8401	港区虎ノ門1-20-10	03-3502-7551
(株)NIPPOコーポレーション	331-0052	さいたま市西区三橋6-70	048-624-0095
ハザマ	107-8658	港区北青山2-5-8	03-3405-1111
前田建設工業(株)	102-8151	千代田区富士見2-10-26	03-5276-9419
りんかい日産建設(株)	105-0014	港区芝2-3-8	03-5476-1705
東急建設(株)技術研究所	229-1124	相模原市田名字首根下3062-1	042-763-9511
JFEスチール(株)	100-0011	千代田区内幸町2-2-3	03-3597-4519
基礎地盤コンサルタンツ(株)	102-8220	千代田区九段北1-11-5	03-3263-3611
東洋建設(株)	101-8463	千代田区神田錦町3-7-1	03-3296-4623
不動建設(株)東京本社	103-8543	中央区日本橋小網町6-1	03-5644-8500
東洋紡績(株)東京支社	103-8530	中央区日本橋小網町17-9	03-3660-4858
(財)鉄道総合技術研究所	185-8540	国分寺市光町2-8-38	042-573-7213
【2級】13団体			
団体名	郵便番号	住所	電話番号
佐藤工業(株)	103-8639	中央区日本橋本町4-12-20	03-3661-4793
鹿島道路(株)	112-0004	文京区後楽1-7-27	03-5802-8000
中央開発(株)	169-8612	新宿区西早稲田3-13-5	03-3208-3111
(株)地崎工業	105-8488	港区西新橋2-23-1	03-3436-3171
(財)電力中央研究所 地球工学研究所	270-1194	我孫子市我孫子1646	04-7182-1181
戸田建設(株)技術研究所	107-0052	港区赤坂8-5-34	03-5785-1522
(株)丸東製作所	135-0021	江東区白河2-15-4	03-3643-2111
大成ロテック(株)	365-0027	鴻巣市大字上谷1456	048-541-6511
(株)東京ソイルリサーチ	152-0021	目黒区東が丘2-11-16	03-3410-7221
ライト工業(株)	102-8236	千代田区九段北4-2-35	03-3265-2458
住友金属工業(株)	104-6110	中央区晴海1-8-11	03-4416-6494
(財)茨城県建設技術管理センター	310-0004	水戸市青柳町八反田4209	029-227-5191
核燃料サイクル開発機構	319-1184	茨城県那珂郡東海村村松4-49	029-282-1122
【3級】42団体			
団体名	郵便番号	住所	電話番号
(株)テルナイト	151-0072	東京都渋谷区幡ヶ谷1-7-5	03-3377-9321
(株)建設技術研究所	103-8430	東京都中央区日本橋本町4-9-11	03-3668-0451
大日本土木(株)東京本社	160-0023	新宿区西新宿6-16-6	03-5326-3911
安藤建設(株)	108-8544	港区芝浦3-12-8	03-3457-9385
川崎地質(株)事業本部	108-8337	港区三田2-11-15	03-5445-2082
極東鋼鉄コンクリート振興(株)	100-0005	東京都千代田区丸の内1-4-2	03-5220-2181
飛鳥建設(株)	102-0075	千代田区三番町2	03-3263-3151
日本総合防水(株)	171-0022	豊島区南池袋3-11-10	03-5950-8211
日本道路(株)	105-0004	港区新橋1-6-5	03-3571-4891
若菜建設(株)	153-0064	目黒区下目黒2-23-18	03-3492-0495
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構	231-8315	横浜市中区本町6-50-1	045-222-9055
日本道路公団	100-8979	千代田区霞が関3-3-2	03-3506-0111
(株)竹中土木	136-8570	江東区新砂一丁目1番1号	03-6810-6215
東洋テクノ(株)	150-0012	渋谷区広尾5-4-12	03-3444-2141
日建建材工業(株)	135-0042	江東区木場2-17-12	03-3630-2497
(株)アイ・エヌ・エー	112-0014	文京区関口1-44-10	03-5261-5711
西武建設(株)	359-8550	所沢市くすのき台1-11-2	042-926-3421
東興建設(株)	105-0004	港区新橋5-8-9	03-5733-2020
(株)土質基礎コンサルタンツ	114-0024	北区西ヶ原1-4-5	03-3918-7721
日本コンクリート工業(株)	108-0075	港区港南1-8-27	03-5462-1021
(株)復建エンジニアリング	103-0012	中央区日本橋堀留町1-11-12	03-5652-8550
(株)日さく	330-0854	さいたま市大宮区桜木町4-199-3	048-644-2105
(社)全国地質調査業協会連合会	113-0033	文京区本郷2-27-18	03-3818-7411
帝都高速交通営団建設本部	110-0015	台東区東上野3-19-6	03-3837-7109
(株)東京建設コンサルタンツ	171-0014	豊島区池袋2-43-1	03-3982-9281
三井住友建設(株)	164-0011	東京都中野区中央1-38-1	03-5337-2135
(株)精研東京支店	112-0002	文京区小石川1-12-14	03-5689-2351
電源開発(株)技術開発センター茅ヶ崎研究所	253-0041	茅ヶ崎市茅ヶ崎1-9-88	0467-87-1211
(株)竹中工務店技術研究所	270-1395	印西市大塚1-5-1	0476-47-1700
(株)オカダ地質測量事務所	270-1143	我孫子市天王台4-2-21	0471-84-9011
菱光石灰工業(株)生川事業所	368-8505	埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬2270	0494-23-1464
パンフィックコンサルタンツ(株)	206-8550	多摩市関戸1-7-5	042-372-6001
東京電力(株)富津火力建設所	293-0011	富津市新富25	0439-87-3121
(株)クボタ建設	104-0044	中央区明石町6-22	03-3547-9151
川鉄商事(株)	100-8070	千代田区大手町2-7-1	03-5203-5172
日鉄鉦コンサルタンツ(株)	108-0014	東京都港区芝4-2-3	03-6414-2760
岡三リビック(株)	108-0023	港区芝浦4-16-23AQUACITY芝浦	03-5442-1580
(株)誠研舎	110-0015	台東区東上野1-28-5	03-3834-4201
大豊建設(株)	104-0033	中央区新川1-24-4	03-3553-4311
日本建設コンサルタンツ(株)	105-0004	港区新橋6-17-19	03-5405-8142
首都高速道路公団	100-0013	千代田区霞が関1-4-1	03-3502-7311
大同コンクリート工業(株)	110-0015	台東区東上野2-14-1	03-5812-6080

Table with 4 columns: 団体名, 郵便番号, 住所, 電話番号. It lists various construction and engineering firms and their contact information.

Table with 4 columns: 団体名, 郵便番号, 住所, 電話番号. It lists various construction and engineering firms and their contact information, continuing from the previous page.



団体名	郵便番号	住所	電話番号
日本郵政公社	100-8798	千代田区霞が関1-3-2	03-3504-4345
(株)ジオテック	160-0023	新宿区西新宿3-6-5	03-3340-3100
千葉エンジニアリング(株)	262-0033	千葉市花見川区幕張本郷1-30-5	043-275-2311
東日本旅客鉄道(株)建設工務部	151-8578	渋谷区代々木2-2-2	03-5334-1283
成和地質(株)	198-0024	青梅市新町8-5-12	0428-32-8500
ジオテック(株)	150-0013	渋谷区恵比寿1-13-6	03-3280-0541
ジーエスアイ(株)	310-0805	水戸市中央2-8-37	029-302-5238
(株)横浜テクノス	230-0062	横浜市鶴見区豊岡町7-10	045-573-9309
三谷セキサン(株)東京本社	111-0052	台東区柳橋2-19-6	03-5821-1140
ドリコ(株)	104-0061	中央区銀座4-9-13	03-3542-3131
(株)クラレ	100-8115	千代田区大手町1-1-3	03-6701-1372
(株)テクノソール	107-0052	港区赤坂2-12-33	03-5570-5450
アジア航測(株)	160-0022	新宿区新宿4-2-18	03-5379-2151
日本海外コンサルタンツ(株)	102-0073	千代田区九段北1-11-5	03-5635-2284
日本海洋コンサルタンツ(株)	136-0074	江東区東砂7-19-31	03-5633-6551
(株)ホーシュー	379-0133	安中市原市1433-1	027-385-0233
鈴木金属工業(株)	275-8577	習志野市東習志野7-5-1	047-473-0310
(株)JSP本社	100-0005	東京都千代田区丸の内3-4-2	
(株)梓設計	141-8536	品川区西五反田2-27-3	03-3492-3591
丸紅建材リース(株)	105-0011	東京都港区芝公園2-4-1	03-5404-8949
芙蓉地質(株)	321-0982	宇都宮市御幸ヶ原町57-25	028-664-3616
三菱化学産産(株)	100-0005	千代田区丸の内1-8-2	03-5293-6614
KTB協会	162-0814	新宿区新小川町8-26	03-5228-6855
RRR工法協会事務局	102-0072	千代田区飯田橋4-6-9	03-5276-5319
テクノアルファ(株)	101-0047	千代田区内神田3-4-4	03-5296-7764
佐藤工業(株)東京支店	103-0023	東京都中央区日本橋本町4-12-19	03-3661-5662
昭石エンジニアリング(株)	101-0033	千代田区神田岩本町2	03-3251-6493
(株)東京計測	177-6032	練馬区谷原1-10-8	03-3997-8880
サンキコンサルタンツ(株)	171-0051	豊島区長崎5-1-34	03-5966-7211
PCフレーム協会	162-0814	新宿区新小川町8-26	03-3268-4871
国土交通省関東地方整備局横浜港湾空港技術調査事務所	221-0053	横浜市神奈川区橋本町2-1-4	045-441-0742
独立行政法人緑資源機構	212-0044	川崎市幸区大宮町1310	044-543-2518
テクノアース(株)	101-0048	千代田区神田司町2-19-3	03-5217-0158
ジェイアール東日本コンサルタンツ(株)	151-8512	渋谷区代々木2-2-6	03-5371-3371
国土交通省関東地方整備局港湾空港部	231-8436	横浜市中区北仲通5-57	045-211-7421
国土交通省関東地方整備局東京空港整備事務所	144-0041	大田区羽田空港3-3-1	03-5757-2076
国土防災技術(株)	330-0074	さいたま市浦和区北浦和2-12-11	048-833-0422
相鉄建設(株)	221-0052	横浜市神奈川区栄町5-1	045-451-8997
伸光エンジニアリング(株)	260-0834	千葉市中央区今井3-24-12	043-268-6911
東京電力(株)神流川水力建設所	370-0831	高崎市新町6-19	027-327-6215
(財)駐車場整備推進機構	102-0093	千代田区平河町2-7-4	03-5276-5775
(財)港湾空港建設技術サービスセンター	100-0013	千代田区霞が関3-3-1	03-3503-2081
アキュテック(株)関東営業所	362-0024	上尾市五番町14-4	048-723-7800
東亜建設工業(株)横浜支店	231-8983	横浜市中区日本大通18	045-664-1335
東亜建設工業(株)東京支店	163-1015	新宿区西新宿3-7-1	03-5323-3803
東京インキ(株)	114-0013	北区東田端1-7-3	03-5692-7337
佐伯建設工業(株)	101-8632	千代田区東神田1-7-8	03-5835-4722
(株)構造計画研究所	164-0011	中野区中央4-5-3	03-5342-1100
三和機材(株)	103-0025	中央区日本橋茅場町2-4-9	03-3669-1101
JFE建材(株)	103-0012	中央区日本橋堀留町1-10-15	03-5644-1221
(株)アジア共同設計コンサルタンツ	140-0013	東京都品川区南大井6-1-12	03-3766-3211
(株)ジオ	182-0005	調布市東つつじヶ丘3-41-31	03-3308-7591
東京電力(株)神流川水力建設所上野第1工務事務所	370-1613	群馬県多野郡上野村勝山212-1	0274-59-3565
(株)ステップ	116-0013	荒川区西日暮里1-6-6	03-5810-6888
(株)ジオ・コンサルタンツ	336-0016	さいたま市南区大谷場1-15-13	048-883-7575
フリー工業(株)	110-0015	台東区東上野1-3-1	03-3831-8088
(株)加藤建設	497-8501	愛知県海部郡蟹江町下市場19-1	0567-5-2181
斜面受圧板協会	160-0004	新宿区四谷2-10-3	03-5363-5241
NTTインフラネット(株)	103-0007	中央区日本橋浜町2-31-1	03-5645-1011
弘和産業(株)	198-0023	青梅市今井3-3-12	0428-32-2811
(株)ダイチ地質研究所	321-0974	宇都宮市竹林町550-26	028-627-0700
NTTアクセスサービスシステム研究所	305-8005	つくば市花畑1-7-1	029-868-6202
(株)ガイアート・K	162-0814	新宿区新小川町8-27	03-5261-9211
DJM工法研究会	104-0033	東京都中央区新川1-2-8	03-3553-3028
(独)港湾空港技術研究所	239-0826	横須賀市長瀬3-1-1	046-844-5040
(株)サンポー	400-0111	山梨県甲府市上積翠寺町2277-15	055-230-6300
KJS協会	198-0023	青梅市今井3-3-12	0428-32-2811
(株)環境生物化学研究所	324-0617	那須郡馬頭町北向田231-2	0287-92-5723
成和コンサルタンツ(株)	169-0051	新宿区西早稲田2-18-23	03-5285-4051
(有)仁平製作所	322-0074	鹿沼市日吉町495	0289-62-5883
TRD工法協会	104-0033	東京都中央区新川1-2-8	03-3206-6603
ヨーコン(株)	105-0003	東京都港区西新橋1-2-8	03-3289-6150
クロスジェット協会	105-0001	東京都港区虎ノ門2-2-5	03-5575-0467
Superjet研究会	105-0001	東京都港区虎ノ門2-2-5	03-5575-0467
信幸建設(株)	230-0035	神奈川県横浜市鶴見区安善町1-3	045-501-1200
太陽コンサルタンツ(株)	160-0004	東京都新宿区四谷3-5	03-3357-6131
第一化成産業(株)	101-0051	東京都千代田区神田神保町3-7-1	03-3264-8221
(株)千代田コンサルタンツ	102-0072	東京都千代田区飯田橋3-3-7	03-3263-5692
サンコーコンサルタンツ(株)	136-8522	東京都江東区亀戸1-8-9	03-3683-7153
(株)建設技術研究所	103-8430	東京都中央区日本橋本町4-9-11	03-3668-4061
(株)協和コンサルタンツ	151-0073	渋谷区笹塚1-62-11	03-3376-3170
(株)ダイヤコンサルタンツ	101-0032	千代田区岩本町1-7-4	03-5835-1711
(株)ジオテクノ・ジャパン	289-2101	千葉県八日市場市春海6920-4	0479-70-0877